

2014ミニバスケットボール3on3大会 競技規則

1. チーム構成

5~7名 (①監督又はコーチ ②選手A ③選手B ④選手C ⑤選手D ⑥選手E ⑦選手F)
--

※監督又はコーチは、引率者と異なってよい。

2. 交代
 ハーフタイムに必ず交代し、4~6名の登録選手全員が出場すること。
 <延長> 改めて交代してよい。※ベストを組んでもよい。
 <負傷> プレーの継続ができない場合は、審判の指示に従って交代する。
 <退場> 5ファウルアウトの場合は、チームの人数に応じて1名~3名まで交代できる。
 但し、ゲームの継続ができなくなった場合は、その時点で失格・敗戦(20-0)となる。

3. 試合時間

前半 5分間	1分間	後半 5分間	1分間	延長(2点先取)
--------	-----	--------	-----	----------

※ゲームクロックを止めるのは、ファウルの処置の間だけとする。

但し、準決勝・決勝はヴァイオレーションも止める通常クロックとする。

※タイムアウトは取れない。

※延長戦は、予選リーグでは実施しない。引き分けとして試合終了となる。

4. 試合の開始
 予め、前半・後半開始時の攻撃権を決めておき、開始ラインより始める。
 ※選手登録終了後、5分間経過しても相手チームの選手登録ができない場合、その時点で失格・敗戦(20-0)とする。

5. ファウル 個人(5ファウル)、チーム(4ファウル)ともに適用する。

6. 30秒ルール 適用しない

7. 攻撃権 攻撃の開始および再開は、常に開始ラインより行われる。

①守備側がファウル ②守備側がボールをアウトにした時	攻撃権 継続
①攻撃側がファウル ②攻撃側がボールをアウトにした時 ③攻撃側のヴァイオレーション ④守備側のボール保持を審判が認めた時 ⑤ヘルドボールが宣告された時 ⑥得点した時 ⑦フリースローの後	攻撃権 移動

8. その他
 ○練習ボールの持参は、一切認めない。
 ○服装については特に定めがないが、スポーツに適したものとする。
 ○屋内シューズは必ず持参すること。